

# 大阪労連女性部ニュース 速報②！

憲法を生かして、ジェンダー平等を！

原発ゼロで安全な日本を！

2013年3月29日

発行 〒530-0034 大阪市北区錦町2-2国労会館1F

橋下・日本維新の会共同代表（大阪市長）の『慰安婦制度』発言に抗議し、  
発言撤回と謝罪、すべての公職からの辞任を求める！

## 『5・21府庁前緊急抗議行動』



5月13日の記者会見以降、橋下・日本維新の会共同代表（大阪市長）の「慰安婦」発言に関わる数々の暴言は、女性の人権を踏みにじるもので絶対に許せることではありません。

また日本維新の会の石原慎太郎共同代表も「軍と売春はつきもの」と呼応しました。松井幹事長（大阪府知事）も「（「慰安婦」は）現実にあったわけで必要とされていた」と追認し、さらに、橋下・石原両共同代表は19日の会談で、慰安婦に関する橋下発言を撤回する必要はないとの認識で一致し、過去の「侵略」の定義など歴史認識について維新の会として見解をまとめないことも確認するなど、自らの発言と居直りの姿勢を擁護しています。

まさに人権感覚が欠如した、人間の尊厳をおとしめる、許しがたい態度であり、既に多くの批判が国内外から巻き起こっていることは当然です。

大阪労連として、府議会開会日である5月21日（火）に、松井知事と維新の会府議団に対し、橋下暴言の撤回と謝罪・即時の辞職を求める緊急抗議行動を呼びかけ120名が参加しました。

抗議の発言は、女性が弁士にたちました。新婦人大阪府本部事務局長、大教組女性部副部長、非正規労働者部会事務局長、大阪労連女性部部長など各団体から怒りの訴えを行いました。

大阪労連女性部鈴木部長からは、「これら一連の動きは、私たち日本人が歴史の真実とどう向き合うかが問われている問題です。この大阪で、私たちの目の前で起こっている歴史を逆戻りする動きを見過ごすことはできません。権力を手にしている者が、言葉の暴力をふるい、弱者の人権を踏みにじるのであれば、私たちは、その権力を独裁者から奪い返し、正常な社会に戻さなければなりません。それが、民主主義のルールだと思います。橋下市長は、自らの暴言の責任を取って、今すぐすべての公職から辞任することを強く求めます。」と訴えられました。「橋下氏の暴言は、従軍慰安婦制度への無反省を露呈し、侵略戦争への無反省、自分の価値観を押しつけるパワハラ、こういった人権の尊厳を平気で傷つける橋下氏は府知事時代、「教育は2万パーセント強制」といい、子どもたちを「人材」扱いして、教員を縛る「教育基本条例」「職員基本条例」をつくるんです。また維新の会は憲法改憲も公約に掲げている。絶対に許せません。」大教組からの訴えがありました。



参加者からも「そうだ！」と声も上がり、シュプレヒコールに賛同してくれる沿道の方もいました。

抗議行動の後、維新の会幹事長である松井知事と維新の会府議団に対し、「政党として、共同代表の橋下市長に対し、発言の謝罪と撤回、すべての公職からの辞任を要請すること」を求めました。要請には、大阪労連、大阪労連女性部、自治労連、府職労、福祉保育労、大教組、その他も含め9名が参加しました。

## 党首も市長も失格！ いますぐ辞任せよ！

### 西淀で宣伝行動

橋下市長が『慰安婦制度』は必要だった」「(米軍は) もっと風俗業を活用してほしい」と発言したことに對して、西淀川の女性団体を中心に呼びかけ、区役所前での緊急抗議行動にとりくみました。

緊急の呼びかけにもかかわらず、区内各地から女性を中心に40人以上が区役所前に集まり、それぞれの思いを一言発言でリレートークを行いました。

「我が家には1人娘・1人息子がいる。もし戦争で子どもにそういうことをさせられるということは、親として絶対に許せないしがまんできない！」「夫も男として怒っている。米軍への発言は基地を認めることになり、二重に腹が立ちます！」

「韓国でハルモニに会ってきました。戦後67年も経つのに、日本政府から心からの謝罪がないことに苦しんでいます。そして今回の橋下さんの発言は本当に許せない！これ以上傷つけないで！いますぐに辞任して、心からの謝罪をしてください！」人間としての尊厳を平気で傷つける人に市長の資格なんかありません！こんな市長のもとでは安心して暮らすことはできません。私たちは橋下市長が辞任し、ハルモニに対して心からの謝罪をするまで、この抗議行動を続けていきます。

緊急で集めた団体署名は25筆。個人署名は70筆。抗議行動のあと、この署名を持って西淀川区の西田区長に会いにいきました。会議前の忙しい時間帯だったようですが、区長宛の署名は「直接受け取ります」と、私たちの思いのこもった署名を直接手渡すことができました。「この問題に関してコメントはできないが、住みよい西淀川区を作っていくためにも、今後ともみなさんのご協力をお願いします」と言われていました。区長への申し入れには30人を超える女性が参加しました。

市長宛の署名は本日の午後いちばんに市役所に持ってきます。1日でも早く辞任させるために、こういった抗議行動をあちこちで広げていきましょう！



橋下大阪市長の「慰安婦は必要」発言に  
断固抗議し、その撤回と謝罪、及び  
大阪市長の即時辞任を強く求める  
「緊急FAX集中」に取り組みましょう！

＜送信先＞

FAX 06-6202-6950

(大阪市役所・政策企画室秘書部)

FAX 06-4963-8801

(日本維新の会)